

## 令和4年第1学期終業式 児童へのメッセージ(短縮版)

いよいよ1学期最後の日となりました。4月8日の始業式から今日で102日目です。始業式の時に校長先生は、「津田小学校の学校目標は、かしこく、やさしく、たくましく生きる子です。そういう子をめざしてください。」とお話しました。どうでしょう、そういう子に近づきましたか。

昨日、いくつかの教室に行くと、1学期の振り返りをしているクラスがありました。それぞれ自分なりに、「楽しかったこと」や「できるようになったこと」などを振り返り、1学期間の自分の成長を確認していました。たくさんの方ができるようになったり、楽しいことがたくさんあると、自分に自信がもてるようになり、もっといろいろなことをやってみようと思えるようになります。そうなったら、さらに成長していろいろなことが分かり、できるようになります。だから、「振り返り」はとても大切です。楽しいこと、できるようになったことがたくさんあった人は、学校目標の「かしこい子」を目指してがんばったといえるでしょう。

「でも、わたしはつらいことがあったな。」「あんまり勉強ができるようになった気がしないな」という人もいるかもしれません。

つらいことがあったあなた、それに負けず学校で、勉強や運動に頑張って取り組みましたね。あなたは、自分に負けない強い心を育てています。それもまた、大きな成長といえます。あんまり勉強ができるようになった気がしないあなた、それでも勉強に取り組み続けられたのなら、それもまた素晴らしいことです。これらの人たちは、学校目標の「たくましい子」に近づいた人といえます。世の中で成功している人は、つらいことがあっても失敗しても努力を続けた人たち、つまり、心がたくましい人たちです。そういう自分もしっかり振り返ってください。目に見える、形に現れることだけが成長ではありません。

さて、残りの一つの目標「やさしい子」については、どうでしょうか。「本当にやさしいってどういうことなんだろう」というのは、昔から多くの人を悩ませている難しい問題です。

ただ、人にやさしくできる人は、人にやさしくされる。そういう人は、一緒にいて安心なのでよい友達がたくさんできるということはまちがいありません。自分も周りの人たちも安心して楽しく生活するためには、「やさしさ」はとても大切です。やさしい行動ができたかについても振り返ってみてください。

さて、明日から夏休み、39日間の夏休みです。何より大切なのは、40日後にみんなが元気に学校に来られることです。心も体も病気になったりケガをしたりしないよう過ごしてください。そして、夏休みにしかできないことに取り組み、「かしこく やさしく たくましく生きる子」をめざしてください。40日後に元気に会いましょう。

津田小学校長より